

2021 年度田辺三菱製薬医学教育助成 公募詳細

1.公募対象疾患

慢性腎臓病（CKD）

2.公募テーマ

以下のテーマに基づいた教育活動を対象とします。

- ・CKD 重症化予防に繋がる取り組み

3.背景と目的

慢性腎臓病患者数は、成人の約 8 人に 1 人にあたる約 1,300 万人であり、あらたな国民病と言われています。近年、透析患者数の増加は鈍化しているものの、減少には至っておらず、新規透析導入患者数も、横ばい傾向にあり透析患者数が減少傾向となるまでには至っていません。

自覚症状に乏しい慢性腎臓病を早期に発見・診断し、良質で適切な治療を早期から実施・継続するために、かかりつけ医、メディカルスタッフ、腎臓専門医療機関等が連携して、患者が早期に適切な治療を受けられるような体制構築が重症化予防に効果的と考えます。

4.募集するプロジェクト

慢性腎臓病の重症化を予防するための以下の様な教育プロジェクトが支援の対象となります。

（普及啓発・診療水準の向上）

- ✓ 医療従事者(非専門医や看護師等も含む)に対して慢性腎臓病の疾患教育・啓発活動（慢性腎臓病に関連するガイドライン等）を通じて、慢性腎臓病の早期診断および適切な治療（食事・運動療法、原疾患・合併症治療等）を推進するプロジェクト
- ✓ 慢性腎臓病の重症化予防について医療従事者の知識向上や適正診断向上を目的とした資料を開発し、それを周知させるプロジェクト
- ✓ 疾患の症状や兆候について患者の理解向上を目的とした活動や、資料を開発しそれを周知させるプロジェクト（地域における医療提供体制の整備）
- ✓ 関連する紹介基準の普及や連携体制の好事例の共有など、地域における医療連携の体制整備を促進させるプロジェクト

（人材育成）

- ✓ 腎臓病療養指導士等の CKD に関する基本的な知識を有する看護師/保健師、管理栄養士、薬剤師等のメディカルスタッフ育成に繋がるプロジェクト
- ✓ かかりつけ医等と腎臓病療養指導士等との連携、腎臓病療養指導士等と関連する療養指導士等との連携を推進する取り組み